

B+CB プレートについて（スキー用インソールに取り付ける場合）

弊社のスキー用インソール（B+PFH、B+SR2、B+WH2）は、スキーブーツのインナーブーツにしっかり収まるように『底面がフラット』になっております。

B+CB プレートはスキー用インソールに取り付けることを想定しておりますので、

CB プレートを取り付けると隙間なくぴったりと取り付けることができます。

CB プレートを取り付けることで足が内側に倒れすぎないように支えが強くなります。



スキー用インソールにCB プレートを
取り付ける位置の目安です。

取り付ける際は、内側（土踏まず側）が
高くなるようにします。

（厚みがある方を土踏まず側にします）

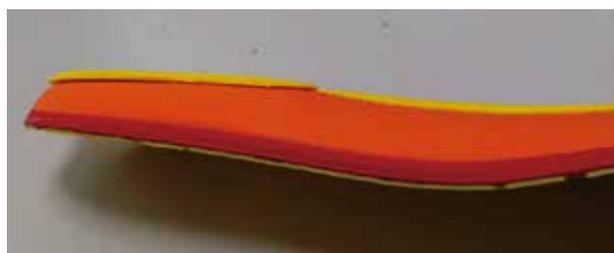
CB プレート全面に両面テープ

（強力なものだとしっかり固定しやすいです）
などを付けてインソールに貼り付けてください。



取り付けた際に余った部分はハサミなどで
切り取ります。

左の写真のように、余った部分を確認して
切り取りを行います。



スキー用のインソールには上の写真のようにCB プレートを隙間なくしっかりと貼り付けられます。

B+CB プレートについて（その他のインソールに取り付ける場合）

弊社のオールラウンドタイプのインソール（B+LDe、B+LDm、B+VC35A、B+VC25M、B+HF、B+SG）は、登山靴・ランニングシューズ・スニーカーなど様々な靴に入れることを想定した形状になっております。

このため、スキー用インソールに比べると土踏まず部分が丸くラウンドした作りになっており、

CB プレートを取り付けること自体は可能ですが、土踏まず部分が少し浮いた状態になります。

この浮いた部分ができるため、スキー用インソールに取り付ける場合と比べると

CB プレートを取り付けて足が内側に倒れすぎないように支えを強くする効果が少し減少します。



その他のインソールに CB プレートを
取り付ける位置の目安です。

取り付ける際は、内側（土踏まず側）が
高くなるようにします。

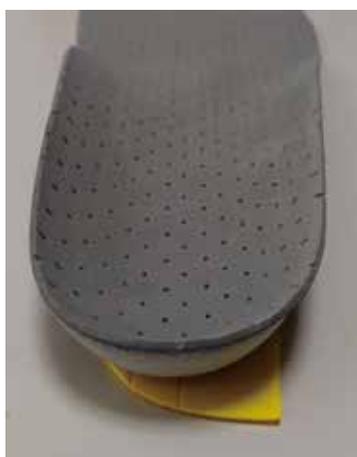
（厚みがある方を土踏まず側にします）

CB プレート全面に両面テープ

（強力なものだとしっかり固定しやすいです）

などを付けてインソールに貼り付けてください。

こちら側に厚みがある方がくるようにする



取り付け際に余った部分はハサミなどで
切り取ります。

左の写真のように、余った部分を確認して
切り取りを行います。



その他のインソールに CB プレートを取り付けた場合、上の写真のように
インソールと CB プレートの間に少し隙間が生じます。